※令和４年度以降入学生用

学校番号	3004

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	特になし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ここでは、下水道がについて学びます。下水道とはどんな施設なのか、どんな歴史があり、現状はどうなっているのか、未来はどうなっていくのが理想か、などについて自ら調べていきます。自分で参考文献を選び、読み込み、わかったことをレポートし、班内で情報共有を行い、報告書の作成とプレゼンテーションを行います。安易にネット情報を使うことなく、書籍を読み込むという作業が主になります。また、大阪府立図書館や国会図書館なども積極的に利用してもらいます。

2　学習の到達目標

基礎的な知識を理解している。
自分が得た知識の中から、問いを見出し、それを解決するために多くの文献を読んでいる。
府立図書館・国会図書館が利用できている。
大阪市立下水道科学館を訪問している。
適切な問いを示し、それを解決するような論理構成のレポートが書けている。
わかりやすい説明のプレゼンテーションができている。
参考文献の紹介文が提出できている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	下水道とは何か、その歴史、仕組、現在と未来について、知識が得られている。 レポートの書き方を習得している。	左で得た知識から問いを作成する。 問いに基づいた参考文献を読み込めている。 問いの解決がなされている。 レポートの論理構成が整っている わかりやすいプレゼンテーションとそのためのスライドが適切である。	参考文献リストの提出。 府立図書館、国会図書館を利用したかどうか、どのように利用したのかの報告書の提出 大阪市立下水道科学館の訪問報告書の提出 レポートの提出 プレゼンスライドの提出 参考文献の紹介レポートの提出

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期中間まで	下水道とは何か ［教材］各種百科事典、参考文献	a：基礎的知識が得られている。 b[書]：問いが作成できている。 調べ方を理解している。 それに基づいたレポートが作成できている。 c：参考文献リストが作成できている。	レポートの提出 参考文献リストの提出	同左	同左
1学期期末まで	下水度の歴史 ［教材］各種参考文献	a：基礎的知識が得られている。 b[書]：・問いが作成できている。 ・調べ方を理解し、参考文献がよく読み込めている。 ・それに基づいたレポートが作成できている。 c：・参考文献リストが作成できている。 ・プレゼンテーションにおいて適切なスライドを作成した発表ができている。	レポートの提出 参考文献リストの提出	同左 スライドの提出	同左 府立図書館・国会図書館の利用ができている。 下水道科学館を訪問している
2学期中間まで	下水道の仕組み ［教材］各種参考文献	a：基礎的知識が得られている。 b[書]：・問いが作成できている。 ・調べ方を理解し、参考文献がよく読み込めている。 ・それに基づいたレポートが作成できている。 c：・参考文献リストが作成できている。 ・プレゼンテーションにおいて適切なスライドを作成した発表ができている。	レポートの提出 参考文献リストの提出	同左 スライドの提出	同左 府立図書館・国会図書館の利用ができている。
2学期期末まで	下水道の現在の問題点と未来の下水道への展望 ［教材］各種参考文献	a：基礎的知識が得られている。 b[書]：・問いが作成できている。 ・調べ方を理解し、参考文献がよく読み込めている。 ・それに基づいたレポートが作成できている。 c：・参考文献リストが作成できている。 ・プレゼンテーションにおいて適切なスライドを作成した発表ができている。	レポートの提出 参考文献リストの提出	同左 スライドの提出	同左 府立図書館・国会図書館の利用ができている。
3学期	問いの整理と総合レポートの作成 ［教材］各種参考文献	a：基礎的知識が得られている。 b[書]：・適切な問いが作成できている。 ・調べ方を理解し、参考文献がよく読み込めている。 ・それに基づいたレポートが作成できている。 c：・参考文献リストが作成できている。	レポートの提出 参考文献リストの提出	同左	同左
		a： b[　　]： c：			

※令和４年度以降入学生用

	［教材］				
	［教材］	a: b[　　]: c:			
	［教材］	a: b[　　]: c:			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間